

図10 幡恒春「日暮里の夜警団」



図11 赤城泰舒「日比谷所見」(緑陰の床屋)



図12 赤城泰舒「宮城前避難天幕」



図13 水島爾保布「帝国ホテルから逃れた外人」

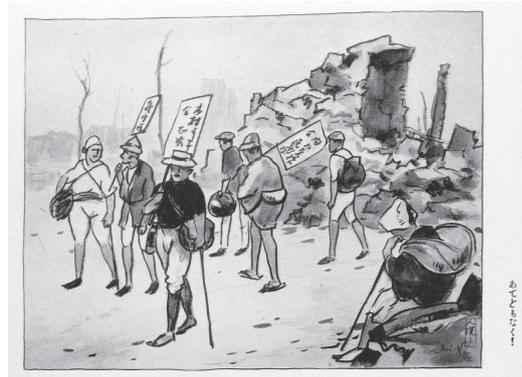


図14 丹羽禮介「親は子を子は親を連日尋ね歩く人探し」

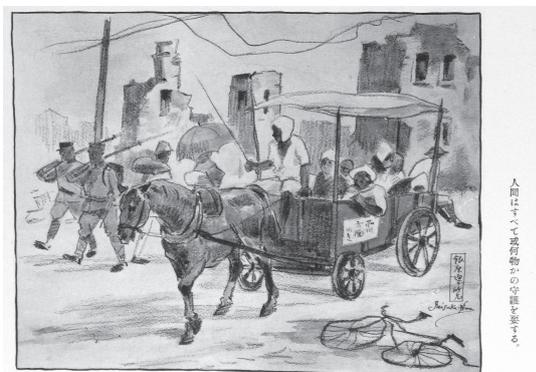


図15 丹羽禮介「肥へ車に人を乗せて俄作りの馬車」



図16 丹羽禮介「戒厳令下の自警団」

図10~16 『関東大震災画帖』(立命館大学歴史都市防災研究センター蔵)